

大磯町で採集された
ツシマトリノフンダマシについて

梶 真 史

Masashi ENJU: On *Paraplectana tsushimensis*
(Araneae, Araneidae) Collected
from Oiso-cho, Kanagawa Prefecture

ツシマトリノフンダマシ (*Paraplectana tsushimensis* YAGINUMA) は、関東以南に分布する南方系の珍しいクモである。関東地方での従来の記録は7例しかなく、神奈川県からは徳永・古南・浜口(1990)により初めて記録された。筆者は中郡大磯町で1個体を採集することができたので報告する。報告にあたっては同定をして頂いた池田博明氏に厚くお礼申し上げます。

採集地：中郡大磯町鷹取山山頂付近(図1)

採集日：Jun. 28, 1990

採集した個体は早の成体で体長6.0mm, 腹部の幅は5.5mmであり、標高200mの鷹取山山頂付近で、スギの植林地と雑木林を伐採したあとの境にできたヤブガラシのマント群落を捕虫網でスィーピングして採集した。この個体はアルコール液浸標本とし、平塚市博物館の資料(HCM-53-1703)として保存されている。

大磯町での採集例も、徳永・古南・浜口(1990)の

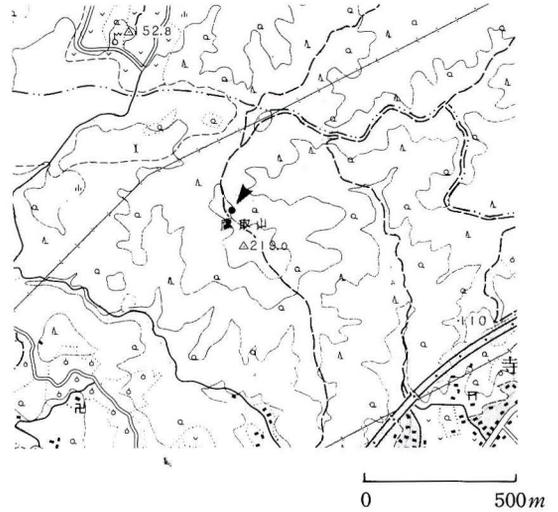


図1. 採集地(スケール500m:本図は国土地理院発行2万5千分の1地形図「平塚」を使用した)

記録と同様に市街地に近い丘陵地帯での記録であり、さらに精査することによって記録が増えることが十分考えられる。

文 献

徳永歴亜・古南幸弘・浜口哲一, 1990. 神奈川県初記録のツシマトリノフンダマシ. 神奈川自然誌資料, (11): 154.

(大磯町郷土資料館)